

VOLUME 6 NO.2 JANUARY 1988

J A P A N R E G I O N



“Transpersonal Communication”

個人を超えるコミュニケーション



リージョン会長メッセージ Region President's Message

ITC

“コトバ”は、ひとり歩きする

リージョン会長 高柳 恭子

会員の皆様！ 新年おめでとうございます。

創立50周年という歴史的な年を迎えた今期もいよいよ、中盤に入りました。皆様方には、目標に向かって熱意をもってそれぞれご活躍のご様子で大変嬉しく思っております。

既に今期も3つの新クラブ、千葉、北攝と梅田クラブがチャーターされ、42のクラブ数となりました。会員数も1030名余です。そして次期からは3カOUNSLから7つのカOUNSLへと編成されることとなります。

このように年々、コミュニケーションの輪は大きく広がり、お互いに学習の場や機会も更にふえ日本のITCは未来に向かって明るく躍進を続けております。

リーダーシップ、コミュニケーションの重要性も今後ますます、内外ともに増してくることでしょう。

“コミュニケーション”のむずかしさは「“コトバ”や“文字”、“絵”もそうですが、その人の許から外に出した途端、それは、それを聞いた人、読んだ人、見た人のものになってしまう」と、いった運命にあるからです。その人が“コトバ”や“文字”にした、その実体より、時には、聞いた人、読んだ人、見た人々の側の実体の方が優先されて通ってしまっている、といったこともおきるので。皆様もそのような経験をおもちでしょう。「コトバは、ひとり歩きする」ともいわれるゆえんです。

このような事実を、私たちITC会員はよく心得て活動していかなくてはならないと思います。

「聞く」、「話す」、「見る」といった分野での更に改善と開発に向け、“グループダイナミックス”による、特別なコミュニケーションの体験学習による訓練なども、このITCに導入できればと願っております。

会員の皆様方の一そうのご研鑽とご活躍を願いつつ、今年もまた、素晴らしい佳き発展の年でありませう、お祈りしたいと思います。

“Words Once Pronounced Walk Independently.”

Region President, Kyoko Takayanagi

A Happy New Year to all members! We have now moved forward into the midterm of this historical 50th anniversary year. I am very much delighted to feel your enthusiasm for the activities, as we move towards our goals and objectives.

Three clubs (Chiba, Hokusetsu and Umeda) have been chartered during this term. Clubs in Japan have increased to become 42 in number and membership is 1030. The number of councils is to be increased from 3 to 7 in the next term. The chain of ITC has become solid and more widespread year by year with more possibilities and opportunities to study and perform. I am confident that ITC Japan will continue to advance and grow with the future.

Leadership and communication will take on more and more importance, not only within ITC, but in our society as well.

The difficult part of communication is that as soon as spoken words, written words or pictures are released from within a person, they become the possession of the person who has heard them, read them or seen them. Rather than the essence of the speaker or the writer, sometimes, the interpretation of the person who has heard, read or seen them takes precedence. Everybody has probably had such an experience. It can be said that “Words once pronounced walk independently.”

We members of ITC must give considerable thought to this fact.

I hope we shall be able to introduce a “Group Dynamics” program, a special experiential training course in communication, in order to improve and explore our possibilities for listening, speaking and observation.

Best wishes for your continued progress and prosperity in the New Year.



未来の展望

Future Perspectives

(Communicator Sept. / Oct. 87, Vol.3 No.1) p.8~9

Hazel W. Westfall

ITC President, 1987-1988

これまで私を支え、勇気づけてくれました私の家族と友人達に心より深く感謝いたします。全世界の数千名に及びます会員の皆様、私にこのような機会をお与え下さり、更にこの有能な新役員の方々を選出して下さいましたことを感謝いたします。この記念すべき歴史的な年に皆様の会長として就任出来ましたことを誇りに思っております。

50周年の祝賀に一步踏み出すにあたり、しばらく過去を振り返ってみたいと思います。私達は現在の組織を築き上げてきた指導者・会員の方々に敬意を表し続ける事でしょう。効果的な計画は未来に向かって方向づけられ、しかもしっかりと過去に根づいたものでなければなりません。従って計画を立てる時には先達者の努力を基にして立てるべきです。しっかりとした基礎なくして前進する望みはないのです。

1938年以来、私達は長い道のりを歩んで来ました。世界史上、最近の50年程変動の烈しかった時代はありません。多くの破壊も建設的な成果も見られました。ITCもこの50年にささやかな始まりから今や年々新しい国にメンバークラブが出来て地球的規模の組織に成長しました。

今期、この役員会は3つの目標をもちます。過去を大切に、現在を守り、未来を確保するように任務を遂行いたします。現在のままでいる事に満足はしません。未来に焦点を合わせ、達成出来る可能性に向かって努力を続けます。新しい息吹の興奮と活力が、ITCに湧き上っているようです。この観察は今年、新加入したクラブが増加していること、さらにもっと多くのクラブがチャーターの過程にあること、新入会員申込書の数とコンベンションへの出席者の数が増加していることなどの要因に基づいているものです。

努力・熱意・決断をもってすれば、私達にとって手の届かないものは何もないのです。私達は絶え間なく成長し、絶え間なく欲求が変化している複雑な世界に住んでいることを理解し、又時代と共に進まねばならないことを認識しています。社会はますます流動的になり、より裕福になり、教育レベルも益々高くなってきています。私達は会員が必要とし、又受ける権利のある真に高いプログラムを用意し続けなければなりません。更にその先にかすかに見える可能性を探求する努力もいたします。会員の最高の利益の為に共に働き、私達の計画と夢をわかち合う事を約束いたします。会員の皆様の協力、フィードバック、熱意があれば、必ずこれらの事は達成出来、組織の発展につながる事と思います。

50周年を祝うにあたり、会員数が最高になる様にどの会員も2倍の努力をして下さい。ITCが次の半世紀に向って前進できる舞台を設ける手助けをして下さい。すべての地域で採用し、実行できる提案やアイデアは基金、広報、50周年記念委員会が用意します。ゴールデンギャベル・プログラムは今後も継続されます。会員獲得の努力に対して励みをもたせるために、特別会員認定コンテストが始まりました。

熱意とは、あまりうまくいっていないクラブや組織ユニットに援助の手を差し伸べ、内気な会員が積極的になるよう勇気づけ、ゲストが会員になるように動機づけるキーワードです。その熱意が絶えず最高頂であるように心がけて下さい。そうすれば大きな違いが表われてくるはずです。

誰れも未来を正確に予測する事はできません。しかし明日の向こうに横たわっているものに対して準備するため、シナリオをいくつか研究している専門家達がいます。カウントダウン2001と呼ばれるグループもその中の1つです。その任務は反省、連続性、新しい方向性を21世紀に向うために研究する事です。このグループの会長は次のように言っています。「私達は座したままで未来に起こる事を待ってはいけません。明日を創る挑戦は今日から始まると確信します。」

ITCの明日は私達が創るのです。積極的な変化を招き、他の人達の協力を獲得し、責任をもつように働きかける力が私達にあります。このお祝いの年を私達が前進し、地平線を広げ、自己改善に努力し、より一層大きな貢献をする時期とすること。又、それにより個人の目標を達成することを今夜皆様にご一緒に約束して頂きたいのです。

ITCには共通の目的をもった友情を世界中にひろめるユニークな機会があります。私達には議論し、反論し、妥協し、個人が成長を続ける共通の場を通して、この組織の基本的な目的の1つである世界中の相互理解促進を達成する事が出来ます。

私達役員会は会員が必要とする道具即ち手段を用意し続けます。これらの道具を、経験を生かしながら積極的な態度で実施に移して下さい。個人の成長とITCの発展の唯一の限界は、私達が自ら限界だと決めつけてしまうところにあります。

誰しも自分の将来に疑問を抱かれた事があると思います。私のことをお話ししますと、2度程人生の重大な危機に直面いたしました。1回目は、若くして未亡人となり、2人の幼子を抱え、3人目の子供を妊娠している時でした。2回目は、13年前に、2度目の主人と私の父を2ヶ月以内に亡くしてしまいました。2度とも、生きていて将来何になるだろうかと真剣に悩みました。しかし努力と決意をもって、一生懸命働きました。子供も大きくなり、今や私の将来は大変希望に満ちた楽しいものとなりました。

会員の知識と才能と決意をもって当れば、この組織の活力で躍動的に未来に挑戦することができます。最大の業績は過去にではなく、未来にあることに期待がもてます。その目標に向って、ゴールデン・アニバーサリー・イヤーに私が選んだテーマは「未来の展望」です。

リージョン翻訳委員 近藤みほ子



R.M.T.(リージョン役員研修)及び C.M.T.(カウンスル役員研修)について

ITC

Regional Management Training
Council Management Training

次期会長 鈴木宏子

ITC役員会は各リージョンがリージョン大会時に公式訪問のITC役員によって行なわれるR.M.T.(リージョナル・マネジメント・トレーニング)のフェイズⅠに最少限2時間はとるようにと要望しています。すべてのリージョン役員と委員長がITC大会に出席出来るわけではありませんので、フェイズⅠはリージョンマネジメントと、組織に関連した役員と委員会に役立つ基礎的情報を伝えるための企画です。ITC大会で行なわれるフェイズⅡは全マネジメントチームに関連のある一般的な情報と同時に各役員、委員長に個々の細かい訓練を与えます。

C.M.T.(カウンスル・マネジメント・トレーニング)は今まで日本リージョンでは年に1回しか行なわれませんでした。リージョン大会前日、新旧カウンスル役員、及び委員長を対象に次期会長の司会でリージョン役員による研修が行なわれます。特に次期会長は次期の目標をしっかりと打ち出してその方針に基き新役員の指導を行なわなければなりません。しかし皆様も経験なさったように、業務を行っている中で、色々な問題や疑問にぶつかるものです。今期は11月13日に京都のパークホテルに於いてC.M.T.のフェイズⅠを行ないました。3カウンスルの役員及び委員長が集まってリージョン役員及び、広報、会員、特別会計、増設委員長より研修を受け、質疑応答、意見の交換を行って好評でした。しかし、これはあくまでも、カウンスル役員の研修の場であり、カウンスル役員はこゝで得たことを持ち帰って、クラブ役員研修の場で生かしていただきたいのです。

President-Elect, Hiroko Suzuki

The ITC Board of Directors requests each region to set aside a minimum of two hours at the regional conference for the visiting officer to conduct R.M.T. Phase 1. Realizing that all region officers and committee chairmen cannot attend ITC conventions, Phase 1 is an attempt to ensure that basic information relative to the management of the region and the organization is available to all officers and committees.

Council Management Training was conducted only once a year in Japan Region till this term. On the day before Region Conference, Phase 2 will be conducted for outgoing and incoming officers and committee chairmen by region officers under the chair of president-elect. The president-elect must choose the theme of the new term and conduct the training according to the theme. But as you know officers and committee chairmen meet with various problems and questions, while pursuing their duties. This term Japan Region conducted Phase 1 of C.M.T. on the 13th of November at the Park Hotel in Kyoto. Officers and committee chairmen from 3 councils gathered and received C.M.T. by regional officers and extension, public relations chairmen and ITC special treasurer. We had a question and answer session and exchanged opinions. C.M.T. is a place where council officers receive management training, then they will conduct club management training for club officers and committee chairmen using the training gained in C.M.T.



指名委員会より
Chairman of Nominating Committee

ITC

指名委員長 早川住江

今期のリージョン大会は、1988年6月9・10日京都に於て開催されます。この大会で行なわれます次期役員選挙の90日前、即ち3月10日迄に、各クラブから候補者を指名委員会まで提出して下さい。候補者の資格は下記のとおりです。

1. すべての役員は
 - a. 指名をされた時点で、リージョン内の有資格クラブまたは次期会計年度ははじめから境界線再設定により、このリージョンに入るべきクラブの正会員であること。
 - b. クラブ及びカウンスルレベルにおいて選出役員を務めた者であること。
 - c. 所属クラブより指名を受けた者であること。
 - d. リージョン大会及び役員会に出席できる事。
 2. 会長は
 - a. 過去最低5年間正会員であること。
 - b. カウンスル会長を務めた経験があること。
 - c. リージョン選出役員を最低1期務めた経験があること。
 3. 第一副会長、第二副会長は
 - a. 過去最低4年間正会員であること。
 - b. リージョン選出役員あるいはリージョン常任委員会の委員長を最低1期務めた経験があること。
 4. 書記、会計は
 - a. 過去最低3年間正会員であること。
- 会員の積極的なご協力とご参加をお願い致します。

早川住江 06-671-3294
〒558 大阪市住吉区万代3-1-5

Sumie Hayakawa, Chairman of Nominating Committee

The Japan Region Conference of this term will be held on June 9 and 10, 1988 in Kyoto. We request all clubs to submit nominations for Region officers ninety days before election, that is by March 10. Listed below are the qualifications necessary to be officers.

1. All officers shall:
 - a. Be active members of a club in good standing within the Region when nominated, or of a club entering the region at the beginning of the next fiscal year under a boundary realignment.
 - b. Have held elected office at club and council level.
 - c. Be nominated by the clubs of which they are members.
 - d. Be able to attend the regional convention and board meetings.
 2. The president-elect shall:
 - a. Have been an active member for at least 5 years.
 - b. Desirably have served as council president.
 - c. Have held elected regional office at least 1 term.
 3. The first and second vice-president
 - a. Have been an active member for at least 4 years.
 - b. Have held elected regional office or served as a chairman of a regional standing committee at least 1 term.
 4. The secretary and the treasurer
 - a. Have been an active member for at least 3 years.
- The nominating committee encourages all members to participate actively.

心のバルーンをあげましょう

リージョン広報委員 平瀬 暢子

広報委員としての感想から申し上げますと、ITCの広報はとても難しいことだと思っています。何故ならITCは自己啓発のクラブであって、ボランティアのように直接社会のために何かをするというクラブではないからです。

新聞社などマスコミに売り込みにゆきましても、「お暇な奥さんのお遊びぐらい」にしか受けとってくれませんか、ニュースバリューにかけますから、なかなか取り上げてくれません。だからといって私達はひるんでいるわけにはゆきません。めだたない活動ですが、私達は社会に役立つ立派な勉強をしています。これを世間の人々に知らせないほうはないと思っています。

名古屋に南山短期大学という学校があります。世間に名が知られているのは4年制の南山大学のほうなのですが、最近、短大の人間関係学科に大変人気があります。何故かと申しますと、就職率が4年制の南山大学より良いからなのです。人間関係学科の生徒が就職いたしますと、たちまちその企業の人間関係がよくなるからなのだそうです。

私達、ITCのメンバーは、毎月コミュニケーションの勉強をしています。そしてその実力はたしかなものと思うのですが、日本ではなぜかITCは知られていません。会員の家庭においてすら、夫はITCの会員である妻が何を学んでいるのか本当によく理解していないように思います。しかし、それぞれの家はいきいきとしていて、住み心地がいいということは感じていらっしゃると思います。南山短期大学のように即効果が表にでてこないのが残念です。

さて、ITCの広報の仕事とは、まずITCを知ってもらうことではないでしょうか。それには、リージョンもカウンスルもクラブも一体となって運動を進めて行く必要があります。しかし、「メンバーはこれだけで充分よ。これ以上会員を増やしてどうするのよ。粗製乱造になるだけじゃない。」と言う声が聞こえてくるのもわかっています。これは決して増設ではないのです。形にはなっていないけれど、私達が果している役割は大きいことを私達が先ず認識して、ITCを知ってもらうように努力することなのです。

その第一の方法として、あらゆる場所にITCのバッジをつけていってください。「ITCとは何ですか。」と聞かれるようになってください。それにはITCが何であるか要領よく説明出来るようにしておいてください。この説明が、要領よく出来たならば、私達はITCの立派な会員だと思うのです。

第二に御夫君方が参加していらっしゃるロータリークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所等、他の男性クラブに積極的に出かけて行ってITCについて説明をしてきて下さい。これが、一番手取り早い手段です。

広報とは、マスコミにのせることだけではありません。あなたの **情熱！ 意欲！ 熱意！** です。アピールするには、**チャンスとタイミング**が大切です。幸い、今期、ITCは50周年を迎えます。この機会をとらえてITCを世にだしてみませんか。

6月25日はITCがカリフォルニア州に登録された日です。この記念すべき日に世界中一斉にバルーンをあげてくださいとITCの本部から言ってきています。広報では、費用、上げる場所の許可など調べてみました。名古屋では1000個上げると、1個約100円かかることがわかりました。1000個では、10万円です。先日テレビ局2局を訪ねましたところ、バルーンを一斉に上げるの方がニュース性があり、取材に応じてくれるようです。新聞社も同意見でした。

ITCは50年も続いています。50年も続いているということは、ITCがいかに必要なクラブであったかを示しています。まずこのことをメンバー、一人ひとりに認識してもらうようにして下さい。



'87年11月13日京都パークホテルでのC.M.T. フェイズ I でリーダーをつとめるリージョン第一副会長新木昌子さん。

メンバーである私達が受けた恩恵を、将来メンバーになる人にも、未来永劫決してならない人にも分け与える姿勢を持ってください。広報活動を成功させる「鍵」は全会員の積極的な参加にあるのです。

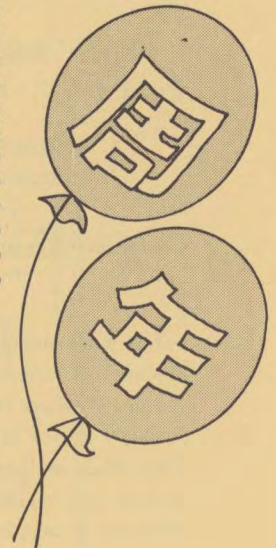
リージョンでは、50周年を記念して「ちらし」を作ってみました。メンバー、一人3枚渡ります。無差別に渡すのではなく、ITCに関心のある方に渡していただいで確実に効果が上がるようにしていただきたいのです。(カウンスル マネージメント トレーニング フェイズ1にて話したものです)

BALLOONS AROUND THE WORLD

日本でのITC発祥の地である名古屋で
バルーンをあげることになりました。
全国のみなさんのご参加をお待ちしています。

ITC 50周年記念委員会
リージョン広報委員会

Join the "Balloons Around the World" Celebration!!
Held simultaneously throughout the world. In our region -
- at Nagoya Central Park (PM June 24 or PM June 27,
in 1988.) - birthplace of ITC clubs in Japan.

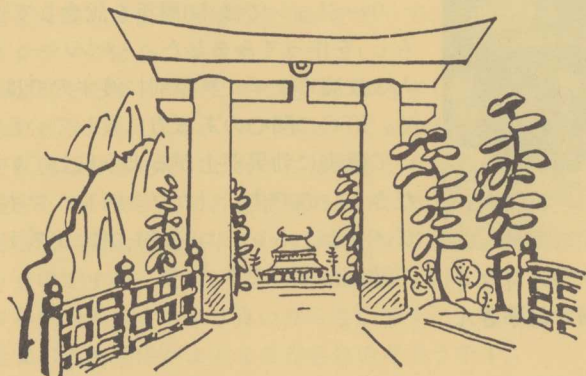


第6回 日本リージョン大会
The Sixth Japan Region Conference in Kyoto
on June 9th-10th, 1988

平安神宮：Heian Shrine

イラスト：伊東貴久(平安)

大会コーディネーター 木下 あつ子



大会テーマ 『過去に敬意 未来へ躍進』

リージョン大会の楽しみは、勿論「勉強出来る」こと。そして、多くの会員と会えるという大きなオマケがあります。久しぶりの出会い、新しい出会いに、今年もあなたの小さい(大きい)胸をときめかせてごらんになりませんか？

あなたの出席が、リージョン大会を盛り上げます！！

金閣寺の観光客も、リージョン大会の頃には、多分遠慮されるようになるでしょう。
どうぞ今すぐ、お手元のカレンダー 6月9日(木)、10日(金)のところに、「リージョン大会」とご記入下さい。

今回は、「登録」、「食事」、「ホテル予約」の申込書と、「観光案内」を掲載いたしました。各クラブごとにまとめて、お申込み下さいますようお願いいたします。

開催場所：京都パークホテル [TEL]075(525)3111，東山区三十三間堂廻り町

Conference Theme "Honor the Past Stride Towards the Future"

Atsuko Kinoshita, Conference Coordinator

The main objective at conferences is of course to obtain further training in ITC. But there is the added pleasure of renewing and making friendships. Let us look forward to this year's conference of our expanding region. We look forward to your presence to make it a success. The flow of tourists at ※ Kinkakuji, 'newly refoiled in gold, will have slackened by then. Make a big check on your calendar—9th, 10th June. This issue includes APPLICATION FORMS for registration, meals and hotel registrations, as well as tour information. Please send your applications collectively through your clubs.
※Shown in last issue's illustration.

Site address : Kyoto Park Hotel [TEL] 075(525)3111. Sanjusangendo, Mawarimachi, Higashiyamaku, Kyoto

京都観光

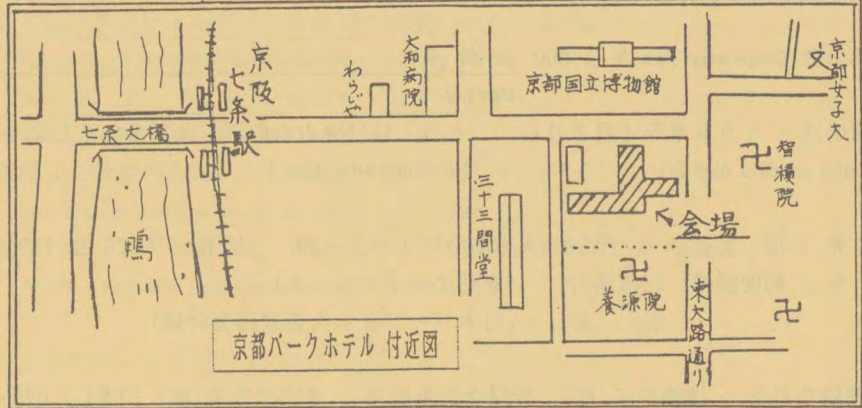
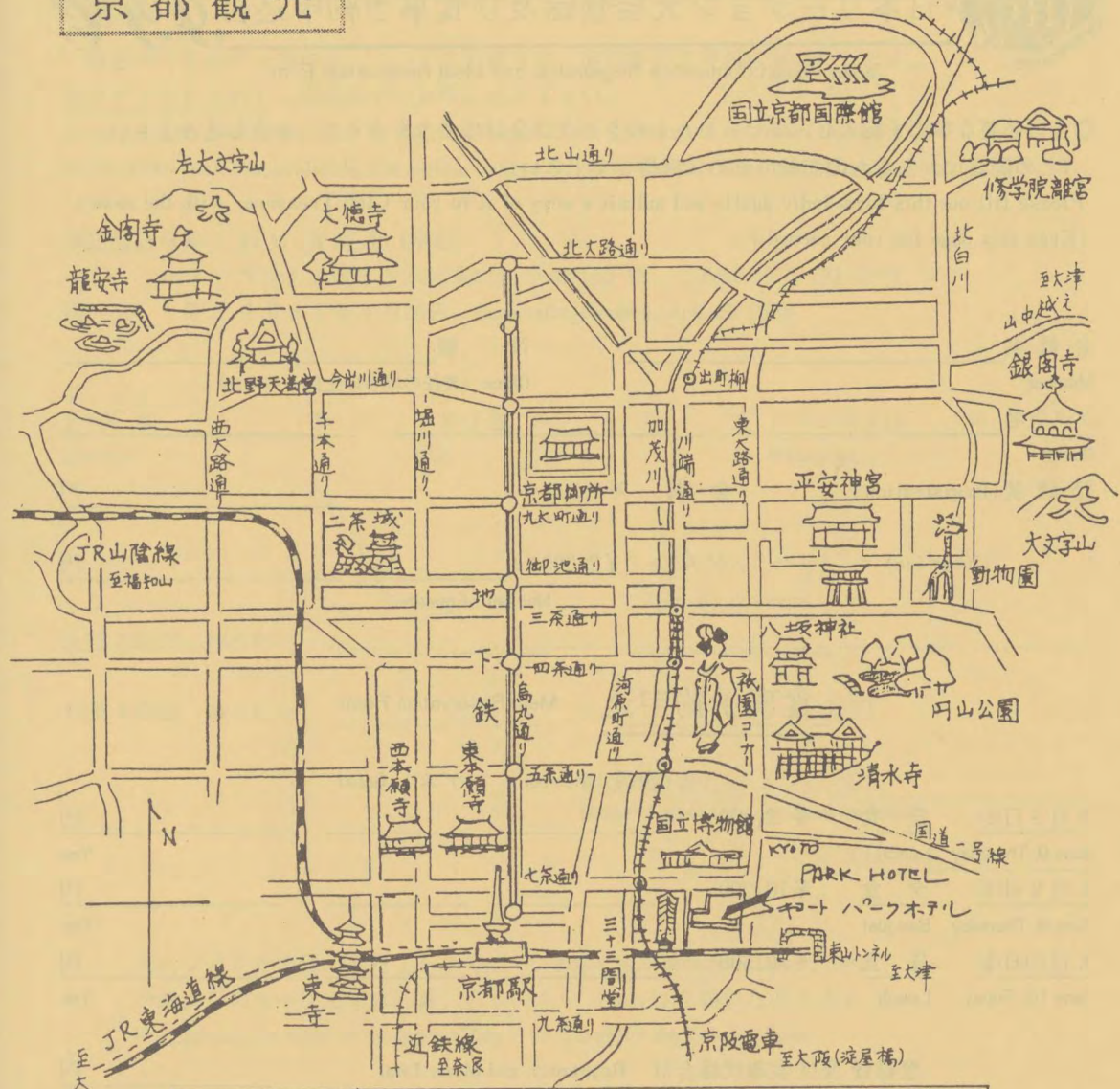


イラスト: あつ子



1988年

日本リージョン大会登録及び食事予約申込書 *ITC*

Japan Region Conference Registration and Meal Reservation Form

◎各自必要な事項を記入し、コピーしたものをクラブ会計にお金をそえて、お申し込み下さい。

(この両頁は、あなたの記録のために保持して下さい)

Please fill out this form individually and submit a copy of it to your Club Treasurer with the money.

(Keep this page for your record.)

フリガナ
 会員名 _____ 役 職 _____
 Member Office (兼任の場合は上部レベルを)
 ゲスト名 1 _____ 2 _____ 3 _____
 Guest
 登録費(Registration) 会員 ¥4,500 _____ 円
 (Guest fee) ゲスト ¥2,000 _____ 名 _____ 円
 Number of guests

食事予約申込 Meal Reservation Form

		会員 Member	ゲスト Guest	
6月9日(木)	昼食	¥ 2,500	_____	円
June 9, Thursday	Lunch			Yen
6月9日(木)	夕食	¥10,000	_____	円
June 9, Thursday	Banquet			Yen
6月10日(金)	昼食	¥ 2,500	_____	円
June 10, Friday	Lunch			Yen

登録費及び食事代総合計 Registration and Meals Total _____ 円

欠席者協力金 Cooperation Fee ¥ 1,000 フリガナ
 会員名 _____ 円
 Member _____ Yen

申込締切日：1988年4月20日 6月1日以降のお取消しは返金いたしません。

Registration deadline April 20. No refund after June 1.

申込書送り先：^{はし}端 美智子 〒520 大津市中庄1-5-10 [TEL] 0775-22-7390

送金先：郵便振替 口座番号 [京都2-65458]
 名称 [日本リージョン大会登録会計係]

(登録委員長：^{はし}端美智子(都)、登録会計委員長：多田美智子(都) [TEL] 075-222-2524)



ホテル宿泊予約申込書



京都パークホテルの宿泊についての手続きは、宿泊委員会でお世話いたします。
各クラブでまとめて、委員長までお申し込み下さい。

Arrangements have been made by the Accommodations Committee for reservations at the
Kyoto Park Hotel. Consolidate by club and forward to Accommodations Chairman Michiko Nomura.

申込書送り先：野村 美智子（京都）

〒606 京都市左京区北白川小倉町50-26 [TEL]075-781-4871

締切日：1988年4月20日 Reservation Deadline: April 20, 1988

フリガナ 会員名 _____ Member	クラブ名 _____ Club	カウンスルNo. _____ Council No.
-----------------------------	--------------------	-------------------------------

シングル	ツイン(一人につき)
Single ¥8,000	Twin ¥7,000 each

6月8日(木) June 8

6月9日(金) June 9

フリガナ
同室希望者名(ツイン) 8日 _____
Name of person sharing accommodation

〃 9日 _____

キャンセル受付は 6月1日まで Deadline for cancellation: June 1, 1988

予約前日のキャンセルは50%、当日のキャンセルは全額いただきます。

For cancellations made on reservation date - full charge, for day before - 50%.

- ◎ お支払いは、各自チェックアウトの時にお願いいたします。
Payments to be made individually when checking out.
- ◎ チェックイン、チェックアウトは、いずれも正午です。
Check in and check out time is 12:00 noon
- 二人部屋をご希望の方は、二人で組んでお申し込み下さい。
Twin accommodations should be applied for in pairs.
- 宿泊料金には、いずれも朝食、税金、サービス料が含まれています。
All are inclusive of Breakfast, Tax, and Service Charges.

※両ページともコピーして自分の「控」にして下さい。

観光委員長 山下 慧 理 香

大会前日の6月8日午後から10日の大会終了まで、ホテルに「観光案内の受付」を設けます。なお、ご希望があれば、大会終了の翌日11日(土)に「一日市内観光」を計画したいと思います。クラブ単位で3月末日までに、下記までお知らせ下さいませ。お申し出をお待ちしています。“千年の古都・京都”をごゆっくりお楽しみいただきたいと思います。

山下 慧 理 香 〒603 京都市北区小hanaノ木町23 (TEL)075-492-6588

【一日市内観光予定コース】 6月11日(土) ホテル出発：10時、京都駅到着：午後3時

Aコース 三十三間堂～二条城～金閣寺～昼食(バストラル・ホテル)～
平安神宮～清水寺

Bコース 古代友禅苑～伝統産業会館～昼食(手桶弁当)～観世会館～西陣会館

Cコース 楽焼～野村美術館～昼食(つる家)～国際会議場

【グルメコース】

8日、10日 菊水(京料理)、鳥居本つたや、平野屋(鮎料理)

(夜) 15,000円(税、サ込み)

昼食 わらじや(うどうすい) 5,500円、奥丹(湯どうふ) 2,500円

※希望者があれば観光委員会で予約などのお世話をしますので随意に参加して下さい。

【交通ご案内 大会会場 京都パークホテルまで】

- 新幹線 京都駅から車で 7分
- 京阪電車 七条から徒歩で5分
- 名神高速道路 京都南から 20分、京都東から(五条東山経由) 15分

We have prepared 3 sightseeing tours for June 11th and gourmet courses for lunch and/or dinner on June 8th and 10th. For particulars please ask at the Information Desk or Eriko Yamashita, Tour Committee Chairman. Reservations are necessary.

[TEL]075-492-6588



第6回日本リージョン大会準備委員会 The Sixth Region Conference Committee

大会コーディネーター 木下 あつ子(大阪) Conference Coordinator : Atsuko Kinoshita
 コ・コーディネーター,書記 八木 美恵子(関西) Co-Coordinator, Secretary : Mieko Yagi
 ホステス・カウンスル会長 続 木 智子(平安) Hostess Council President : Satoko Tsuzuki

委員会名	委 員(クラブ)	委員会名	委 員(クラブ)	委員会名	委 員(クラブ)
会計監査 Audit	○林 達栄(平安) 西田富美子(平安)	会場・備品 Conference Rooms Properties	○伊東貴久(平安) 岩井敏子(ク) 加藤洋子(ク) 水田登茂子(ク) 阪本東久子(ク) 城山博子(ク)	ITC VIP 接 待	○小川晶子(京都) 石本美知子(大阪) 立石峯子(京都)
大会会計 Controller	○小崎茂子(大阪) 茶谷滋子(ク)				
登 録 Registrar	○端 美智子(都) 楠 成子(ク) 小澤知子(ク) 白木賀英子(ク) 田中一恵(ク)	企 画 デコレーション Decoration	○早川住江(大阪) 富田順子(ク)	ページ Pages	○安達寿子(平安) 岸本信子(関西) 大西良子(ク) 中須智子(平安)
登録会計 Reg. Treas.	○多田美智子(都) 皆藤幸子(ク)	名札・リボン Name Tags	○三宅 梢(関西) 浜岡利子(ク) 炭本文子(ク)		
食 事 Meals	○中村博子(北大阪) 井戸端律子(ク) 菅 佳子(ク) 山崎真知(ク) 柳川由美子(ク)	儀 典 Protocol	○入江笑子(大阪) 森田慶子(ク) 大谷富子(ク)	写 真 Photo- graphs	○近松淳子(京都) 東海和子(都) カウンスル員 伊藤孝子 ク 2 長瀬 玲 ク 3 中野輝子
		接 待	○上島晴美(関西) 杉山満佐子(ク) 中川愛子(京都)		
宿 泊 Reservations	○野村美智子(京都) 西阪宣枝(ク)	ホスピタリテイ Hospitality (本部)	○葛野夏子(平安) 藤原いと(ク) 林 達栄(ク) 向井久恵(ク)	物品販売 Sales	○安藤雅恵(豊中) 北垣富士子(ク) 牧野世紀子(ク) 保田道子(ク) 川染厚美(尼崎) 小橋節子(ク)
キ ャ ッ ト Kits	○坂口正子(大阪) 石倉伊智(ク) 門奈具子(ク) 福井礼子(南大阪) 大向美智枝(ク) 重里照子(ク)		ホステス Hostess	○安 保 夏子(芦屋) 市川昌子(ク) 大橋礼子(平安) 大藪京子(ク) 北丸幸子(都) 増田泰子(北大阪) 伊達道子(西宮) 児玉照江(ク) 永井千賀子(姫路) 前川雅子(ク) カウンスル役員 クラブ会長	広 報 Public- Relations
プログラム ・プリント Program Printing	○リージョン プログラム委員会			観 光 Tours	○山下慧理香(京都) 桑田恵以子(ク) 中村武子(ク)
				エンター テイメント Entertainment	○都 間 和子(京都) 江村千鶴子(関西) 八木美恵子(ク)



日本リージョン大会プログラム案 Japan Region Conference Program Plan



リージョン第一副会長 **新木 昌子**

第6回リージョン年次大会は美しい日本の古都である京都で開催されます。誠にすばらしい事です。北は筑波市、南は別府市と日本各地からこの京都大会に集まってくる会員は旧友との再会又は新しい友情にふれ合う喜び、知識と学習の獲得、スピーチコンテストの緊張、ビジネスが効果的に進行するように参加する等大きな期待とエキサイトメントの内に出席することでしょう。これに答えるため、細部に渡って計画しています。教育セッションはすべての会員に合うような水準の高い種々のワークショップを選びました。更に京都の特別の興味深いものも計画しております。晩餐会やITC50周年記念行事も含む楽しい集いのひとときやすばらしいエンタテインメント等の企画も進めております。

大会プログラム、2日間の一覧表が次頁にあります。時間と内容の変更があるかもしれませんが、最終的なものは次号でお知らせします。又、ワークショップの内容及び申し込みについては3月に各クラブ宛にお送りします。この2日間の大会に日本各地からメンバーが参加し準備されたITCの基本的訓練、自己啓発、及び「トランスパーソナルコミュニケーション」を楽しみながら、有意義に過ごすことが出来ますように願っております。

Masako Araki, Region 1st Vice President

It's wonderful! The Sixth Annual Conference of Japan Region will be held in Kyoto, the beautiful ancient capital city of Japan. Members from all parts of Japan, as far north as Tsukuba City and as far south as Beppu City, will gather in Kyoto with great anticipation and excitement; to rejoice the reunion of old friends and to make new friends, to obtain knowledge and educational training, to witness the exciting speech contest, and to participate effectively in the business sessions. In order to respond to these desires of the members, detailed planning is underway. For education sessions, various workshops for everyone are being screened for high standards and subjects particular to Kyoto are also included for the interest of the members. Banquet and the ITC 50th Anniversary celebration as well as excellent entertainment are planned to be enjoyed by all.

Check the 2-Day Conference Program Plan at a Glance on the next page. There may be some changes in the time and details of training sessions. When the plan is finalized, application forms will be mailed to each club in March. We hope members from all areas of Japan will participate and enjoy the benefits of the basic ITC training, personal development, and "Transpersonal Communication" offered during the two days of Conference.

第6回 日本リージョン大会プログラム案

The Sixth Japan Region Conference Program Plan

6月8日(水) Wed. June 8		京都パークホテル Kyoto Park Hotel
12:00 13:30~16:00	昼 食 カウンスルマネージメントトレーニング	Luncheon Council Management Training

6月9日(木) Thurs. June 9		京都パークホテル Kyoto Park Hotel
9:00~	登録受付	Registration
9:00~ 9:50	派遣員説明	Briefing for Delegates
10:00~	入場、開会式	Opening Ceremony
11:00~	ビジネス	Business
12:00~13:00	昼 食	Luncheon
	選挙(派遣員のみ)	Election(Delegates only)
13:10~14:00	ITCインフォメーション カウンスル会長報告	ITC Information Council Presidents' Report
14:20~16:00	教育セッション A) デイビジョンⅥ副会長による ワークショップ(日英) B) 6種類のワークショップ	Education Session A) Workshop by Division Ⅵ Vice President B) Workshops (6 groups)
	休 憩	Recess
17:00 17:30~20:30	登録受付 晩 餐 会 ~ITC50周年記念~ 役員交代式 余興	Registration Banquet ~ITC 50th Anniversary~ Installation Entertainment

6月10日(金) Fri. June 10		京都パークホテル Kyoto Park Hotel
9:00	登録受付	Registration
9:30~	ビジネス	Business
10:50~12:30	教育セッション C) 講演会(外部講師による) D) 6種類のワークショップ	Education Session C) Guest Speaker D) Workshops (6 groups)
12:40~13:40	昼 食	Luncheon
	表 彰	Awards
14:00~15:50	スピーチコンテスト	Speech Contest
~16:50	報 告 余 興 閉 会	Announcements Entertainment Adjournment
	お 茶 会	Reception

リージョン会長 高柳 恭子

①会 員

- ゴールデンギャベル賞最多取得者(ITC本部より)
実施期間は1987.8.1～1988.1.31迄 但し郵便による申込は1988年1月31日消印まで有効です。
なお、リージョン会報Vol. 6 No.1 Oct.1987のp.12及び、ITC Communicator Vol. 2 No.6 July/Aug.1987のp.13をよく参照して下さい。
- 20年継続会員

②ク ラ ブ

- 1988年5月1日現在、正会員30名に達しているクラブ
5月15日迄の入会申込みを認めます。
- 資格認証課程取得者の多いクラブ
コースⅠを完了した会員を1点、コースⅡを完了した会員を2点、コースⅢの完了者を3点として一番得点数の多いクラブ

③カウンスル

- 各カウンスル内で会員増加率が最高のカウンスル
増加会員数÷クラブ数
- 増設されたクラブが一番多いカウンスル
実施期間は1987年8月1日～1988年5月1日
ゴールデンギャベル賞以外はいずれも1988年5月1日現在で上記の資格に該当すると予想される会員、クラブ、カウンスルは各レベルの会長を通してリージョン会長に1988年5月15日必着で申し込んで下さい。



なるほど ザ・ITCワールド

—あなたのチェック度は?—

どんな動議を提出したらよいか?

1. 会議に新しい議題を持ち込むには。
2. その動議を審議したくない場合には。
3. 議題をもっと研究する時間が欲しい場合には。
4. 動議の言葉をかえたい時には。
5. 何人かによりもっと研究し調査してもらいたい時には。
6. 充分問題の討議がなされたと思った場合には。
7. 動議を一時的取りのけようとする時には。
8. 動議を提出しなければよかったと思った時には。
9. 短い休憩を取りたい時には。
10. 賛否の結果発表に同意しない場合には。
11. 討議されている動議にセコンドがあったと議長が言ったかどうか聞こえなかった時には。
12. 常規に指定しているように6:30からでなく7:00PMから次の会合を始めたい時には。
13. 自分が座っているところからは聞こえない時には。
14. 決議案を提出したい時には。
15. 懸案の問題の討議を限定したい時には。
16. その動議が基本的議事法規の原則に違反だと思う場合には。

会合のABC 教育特集より

1. 会合とは何ですか? 会期とは何ですか?
2. 定足数は何名で構成されなければならないか? 各組織が各々決めるのか?
3. 定足数に達してない時、何ができるか? 定足数に達する前に開会を宣言できるか? プログラムを持てるか? その会合で持ち上がっている議事に関して正式に討論できるか?
4. 会長が欠席の時だれが開会を宣言するべきか?
5. 会長も副会長も欠席の時、しかも定足数に達している時、どのようにして会は運営されるか?
6. 会長が欠席するとわかっている時、会長は誰か他の人を自分のかわりに指名してもよいか?
7. どのように開会を宣言するのか?
8. ギャベルはいつ使われるか?
9. 議長は自分のことをどのように呼んでいるか?
10. 議長をつとめる役員はどのように呼ばれるのか? 副会長あるいは副議長の場合はどう呼ぶのか? 会長が未婚の場合はどう呼ぶのか?
11. 議事は会合にどの様にして導入されるか?
12. 主動議の目的は? どの様な動議を提出する時でもたいてい使われる最初の二語は?
13. 誰が動議を支持(セコンド)するか? 起立しなければならないか? 認められるのを待つのか? 支持がない時、議長はどのように対処するのか?
14. 動議の支持者は、その動議に賛成でなければならないか?
15. 委員会の指示によってあるいは役員会の勧めで出された動議に支持は必要か?
16. 討議の余地のある動議に対する討論中に、一人の会員は何回も発言してもよいのか?
17. 会員の承認なしに議長は論議をうちきってもよいか?
18. 討議の余地のある動議に対して誰が最初に発言する権利があるのか? 議長はその人にその意向があるかどうかをたずねてもよいか?

19. 動議の提出者はそれに対する反対意見を言ってもよいか？ 反対投票をしてもよいか？
20. 動議に対して会長が発言しなければならぬと感じた時、あるいは他の理由で議長席を空けた時だれが議長を勤めるのか？ そして、何時議長席にもどるのか？
21. 全ての発言は誰に対して話しかけられるべきであるのか？
22. 議事録の承認に動議は必要か？ 議長は議事録が読まれた後なんと言うべきか？
23. 否決した動議は議事録に記録するのか？
24. 取り下げられた動議は議事録に記録するのか？
25. 修正案はどのように議事録に記録するのか？
26. 議長が会員の同意なしに投票を求められる四つの方法とは？
27. どのような場合に議長は挙手の投票を求めることができるか？
28. 投票を告げる時、どのように議長は言うのか？
29. 投票用紙による投票はいつされるのか？ 会の承認なしに議長は行なえるのか？
30. 総意投票とはどういう事か？

ITC インフォメーション クイズ

1. ITCは何時組織されましたか？
2. 「創設者」の栄誉を帰せられるのは誰ですか？
3. 世界の幾つの国にクラブがありますか？
4. ITCには幾つのリージョンがありますか？
5. ITC本部は何処にありますか？
6. ITC国際会長は誰ですか？ 後継者は何と呼ばれ、誰ですか？
7. クラブを設立するには何人の会員が必要ですか？
8. どのクラブにおいても会員数は何人迄とされていますか？
9. あなたのクラブはどのカOUNSル、リージョンとディビジョンに属していますか？
10. あなたのカOUNSルには幾つのクラブがありますか？ あなたのディビジョンには幾つの国と地域が含まれますか？
11. ITC国際大会は何時開かれますか？
12. 各レベルにおいてクラブには何票の投票権が与えられていますか？
13. 各レベルにおいて投票するクラブの代表は何と呼ばれていますか？
クラブ カOUNSル リージョン 国際大会
14. ITCのモットー(標語)は何ですか？
15. 公式マークはどのようなものですか？
16. 今期のカOUNSルとリージョン役員の名前を書いてください。
17. あなたのディビジョンのITC国際副会長は誰ですか？
18. ITC国際レベルには何人の選出役員がいますか？
19. あなたのクラブの選出役員の任期は
20. あなたのクラブのチャーター(設立許可)番号は？

※解答は、リージョン会報No.3 (1988年4月発行)に記載します。

リージョン第一副会長 新木昌子

一番古いクラブは？

継続しているクラブの中で、世界中で一番古いクラブはサンタバーバラクラブ(チャーターナンバー5)です。日本で一番古いクラブである名古屋クラブ(チャーターナンバー273)は、継続している世界中のクラブの中で56番目に古いクラブになりました。

田辺敦子(錦)



ITC コミュニケーターより
From "ITC COMMUNICATOR"

ITC

(Vol. 3 No.1 September/October 1987)

会長の選択

President's Options p.4~5

Ruth Lamb

(Sept/Oct. 1987, Vol.3 No.1)

ITC President, 1986-1987

1987年7月、ブリティッシュ コロンビア、バンクーバーで開催された第46回ITC大会でのITC会長のスピーチ。

貴方方の会長は、いくつかの可能性を探求しました。そして伝統的な紹介で始まる、伝統的な基調スピーチをしない事にしました。貴方方はもう私が誰だか知っていますね。もしご存知ないのでしたらお教えしましょう。私はルース ラムです。ITCのメンバーです。そして私は今興奮しています。皆様はいかがですか。皆様が私と共に興奮を分かち合ってくださいのをうれしく思います。

会員の属している国々の旗が掲げられているのを見るとわくわくします。そして今日、私はこれらの旗を見て、私達の組織がますます国際的になってきたことをもう一度認識しました。この国際性はもうすでにユニークな私達の組織を更に強力なものにしました。この美しい国で、この偉大な大会を司会する事は、私達が国際的位置づけにある証拠なのです。アメリカ人の会長が、13ヶ国のメンバーが出席している、カナダの大会で議長を務める、何て胸おどる事でしょう!!

カナダのグレイシア リージョン大会に出席した時の事です。私はこのリージョンのメンバーから次のようなプログラムのつながりの言葉を聞きました。作者は不明で、内容はアメリカ、カナダの国境線についてです。

3000マイルにも及ぶ国境線は皆も軍隊による守りもなく
この広大な隣国との土地は東海岸から西海岸にまで至る。
全てが雄大で血わきおどるこの思いは
兄弟愛に信頼を置く世界への生きた証。
平安。それはきっと夜明けの時あの神々しい時が来る。
全世界の国々がこのような国境線を持つ時が。

今期強調されているテーマの一つは、世界を通じてもっと理解し合いたいという私達の願いだったのです。この世界大会はこのような理解の深さと可能性を強固にします。私達は、私達の国際性を誇りに思います。ここ数年、最も大きく成長した所は北アメリカ以外の所です。称賛は、通貨の価値が下がっているにかかわらず、成長が続いている地域に与えられるべきです。これらの地域は、“価格よりも、製品の優秀さを強調すべきだ”という、私達も見習うべきマーケティングの方法の生きた証です。これらのリージョンでは、あえてリスクに挑戦しました。

リスクは、成長や変化の一部分なのです。この事について考えてみましょう。

笑う事は馬鹿に見えるというリスクを伴います。すすり泣く事はセンチメンタルに見えるというリスクを負います。

人に手をさしのべる事は、人とかかわってしまうというリスクを負います。人に自分の本当の気持ちを見せるという事は、拒絶に会う危険性もあります。

夢を皆の前で語る事は、笑いものになる恐れもあります。愛する事はお返しに愛されないというリスクを負う事もあります。

勝ち目がなさそうな前進をすれば、失敗する可能性もあります。

しかし、リスクは負わなければなりません。なぜなら、人生で最も大きい危険は何もリスクを負

わない事です。リスクを全然負わない人は、何もしない人、何も持っていない人、空っぽの人だからです。彼らは多分つらい事や悲しみを避けているのですが、その人達は、学ぶ事も感じる事も変わる事も成長する事も愛する事も出来ません。彼らは自由を失ってしまったのです。リスクに立ち向う人だけが本当に自由なのです！

ITCの歴史の中には、自分達の夢を、大望を実現するために喜んでリスクを負った人達がいました。そしてこれらの目標を現実のものとするために情熱と懸命な努力を尽して目標を達成したのです。

さて、どうか私の申し上げることを誤解しないでください。危険を冒す事は人と異なろうと思ってする事ではないのです。私は、良く考えられ、事実と伝統に基づいた変化の事を言っているのです。大家は、(私もそれが本当だとわかりましたが)こう言っています。問題解決を視覚化する事、即ち良い計画に基づいた結果を実際に心の目で描く事は解決の良い助けになると。

国際役員であった年月、私はこの視覚化という道具を用いて、私達の歴史を何度もふり返ってみました。そして、そこから将来の事について好結果が出るよう、計画を立てる事を心がけました。皆様は私の持っている、この変わった写真の取れる特殊カメラをご覧になれますでしょうか。私は方々のリージョンを訪問した時に、その写真をいくつかお見せしてきました。私は今ここで、この有名な写真の中のいくつかを皆様にお見せする可能性を探究する事にしました。

皆様、どなたも、あそこの壁が見えますか。映写機の準備はできていますか。ハイ、この最初の映像にご注意ください。

(カチャッ)彼女を見てご覧なさい。彼女は美しくありませんこと？勿論貴方にはあれが誰だかわかりでしょう。けれども、きっと貴方はこの瞬間まで、彼女が赤い帽子をかぶっている事を知らなかったでしょう。ええ、勿論彼女は赤い帽子をかぶっていますとも。アーネスティンはいつもきっと赤い帽子をかぶっていたでしょう。アーネスティン ホワイトは私達の創設者で、リスクを恐れない人でした！彼女がほほえんでいるのに貴方は気がついたかもしれません。あれは私達がいつも見ている彼女の伝統的な写真ではありません。彼女がほほえんでいるのは、ダラスの大会で危険を覚悟でITCの名称を変えた事を知り、それを承認しているからだと思います！

(カチャッ)オー、これは私の気に入ってる写真です。カナダのトロントで撮りました。セルマ マックレランドが司会をしています。盛大な大会でした。この大会でデリゲート達はリスクを賭けて、組織の構成を今のような形に変えました。セルマはほほえんでいます。デリゲートのせいかもしれないのは彼女にとっては7月にクリスマスのお祝いをするようなものであったせいかもしれません。

(カチャッ)オー、これは、そうです。これを見てください。この大会をおぼえていらっしゃるでしょうか。これは首都ワシントンで行なわれた大変エキサイティングな大会でした。1977年ミュリエル ブライアントがエグゼクティブ ディレクターとして始めて紹介された大会でした。ほら、あそこに彼女がいます。ミュリエルは事務整理を全部終了してからこう言うようになりました。

“結局全部会員の会費でまかなうのよ。”

(カチャッ)オー！これは本部の建物です。この映像が余り鮮明でないのは分かっています。エグゼクティブ ディレクターが報告する時にもっと良い写真を見る事ができるでしょう。彼女は私のよりもっと良いカメラを持っていますから。私達は国際組織で、本部はアメリカのアナハイムにあります。これは本部の活動がアメリカ式だという意味ではありません。この落成式の日は何て誇らしい日だったでしょう！もう一つとったリスクが成功したのです！

(カチャッ)わあ、この写真はお見せするつもりはなかったのです。でももう映ってしまいました。これは貴方方の会長が初めてITCに入会した時のものです。その当時彼女はたった3歳だった事に注目してください！

(カチャッ)あー、大切な人の写真が映りました。この人が誰だかわかりますよね。あれは貴方です。インターナショナル・トレーニング・イン・コミュニケーションの最も大切な人……会員です。

(カチャッ) おー、この写真はきっと貴方の気に入る事と思います。この写真は私がいつも想像していたITC役員会の姿です。水の上を歩いている所。(注 不可能な事を信念でやり遂げている……聖書より)

(カチャッ) そして、これが現実なのです。溺れかかった役員会が会員の人口呼吸を受けてどうにか生き返ったところですよ。(注 ここで聴衆がどっと笑う)

私のカメラは素晴らしい写真を撮るだけではありません。将来を見る事もできるのです！ さあ、今私達は21世紀にいます！ (カチャッ) エキサイティングではありませんか。映像が私達を取りまいてます。とても大きいものです。あそこをご覧下さい。男の人がITCの国際役員に選ばれて来ています。こうなったらボードミーティングや大会の宿泊計画でルームメートをどう組み合わせるかボードの対策がみものです。

見てご覧下さい。あそこにはオペラハウスの階段に立っているオーストラリアのメンバー達がいます。貴方はメンバー達がこう言っているのが聞こえるでしょう。“ITCって聞いた事ありますか？” “聞いた事がありますかですって？ 勿論ですとも。AT&TやIBM位有名ですもの！”

これらの映像は貴方方の頭をくらくらさせるでしょう？ 会員達は全世界からやって来、会員数は今日よりも2倍にも3倍にもなっています。この大会はヨーロッパの大きなコンベンションセンターで開かれています。あれがITCの将来です。あれが私のビジョンです。それまでには色々なリスクも負ってきましたし、変化もありました。しかしITCは成長して来たのです！

貴方が私の映像を楽しんでくださって、うれしく思います。私は貴方と共にあのビジョンをわかち合いたいと思いました。

次のお話は何度でも繰り返すに耐えるものです。デイビジョン副会長だった時、私の最初の任務はミッド アメリカーン リージョンを公式訪問する事でした。私はいままでに、そこに行った事はありませんでした。それで私は神経質になっていました。ITCの役員だって神経質になります。私はうまくやりたいと思いました。着いたのは夜遅くでした。ベッドに入ったのはもっと遅かったのです。次の朝、私は8時から始まるトレーニング セッションを行なわなければなりません。私達数人はホテルの続き部屋に宿泊していました。皆が急いでシャワーにかかり、身なりをととのえ、トレーニング セッションに下りて行こうとしてラッシュになりました。

トレーニング セッションはうまく行きました。けれども私の耳は眼鏡のためにセッションの間中痛みました。私は眼鏡をはずしてそれをレクチャー台の下に置いておきました。耳に合うようにとつるを曲げてみもしました。そして、“何ておばかさんのルース、きっと貴方は飛行機に乗った時、眼鏡の上に座ってしまったのだわ！” と思いました。本当に眼鏡には悩まされたのでした。眼鏡のおかげで私の耳は一日中痛みました。つるを何度も曲げてみたり、熱いお湯に浸けてみたり、どうにかして耳に合うようにならないものかと出来る事は何でもやってみました。そしてとうとう、この眼鏡を直してくれる所をさがしてみようと決心しました！

その夜、リージョン会長が私に、彼女のご主人に会いませんか、と言いました。私は勿論喜んで、と言ってホールに出ました。リージョン会長は私をご主人に引き合わせました。私達は握手をし、“はじめまして、デイビット。” と言いました。彼は、“こちらこそ。” と言い、“でも、どうして貴方は私の家内の眼鏡をかけているのですか。” と聞きました。一日中、彼女の眼鏡は鼻からずり落ち、私のは耳を痛くしたのでした！

けれども私達はあの日、視野を共有したと言えましょう。これは、このようにさえ言えます。私達はお互いの目を通して物事を見たのだと。

これこそ、探求のポイントであるこの大会(注 大会テーマ)で私達がしたい事です。即ち、トレーニングを通してどこまで私達は到達できるか、未来は何をITCにもたらす事ができるかについて私達がビジョンをわかち合う事です。変わる事、成長する事はリスクを伴います。けれども私は将来を楽しみにしています。なぜなら、それは会員達の有能な手の内にあり、彼らはリスクを負っても“可能性の探求”をしてくれるだろうと思うからです。

*編集者ノート このスピーチを読む人は、ルースのスライドショーが見られなくて残念に思うことはありません。彼女が言及しているこの映像は想像上のものであり、大会に出席したメンバーも彼女の説明により、自分自身の想像力を駆使しました。貴方もそのようにしてはいかがですか。

リージョン翻訳委員 田辺敦子訳

評価 一別の観点一

Evaluation—Another Point Of View. p.12

Linda Bone

Artillery Club, Club Lawton, Oklahoma

あなたは評価をどのように定義しますか。あなたの方の中のほとんどはたぶんその質問に教科書通りの返答をするでしょう。つまり評価とは他の人の割当てられたプログラムの出来ばえについてある人が意見を述べることだと。

私がこゝでやりたいことは評価についての概念を拓けることです。この主題に対してあなた方に別の観点を与えることなのです。まず評価とはある人が何かに対してする認知であるということに同意しますか。そしてまた正しくなされ、正しく受け入れられた評価は成長のための基盤を与えるものだという事に同意しますか。今年レッドリバーリージョンで私たちは継続しない会員と現会員を対象として今まで絶えずあった会員数の問題についての調査をしました。この調査に答えた多くの人は所属するクラブがやっているやり方にいろいろな不満をしるしていました。この不満はクラブのリーダーの指導力やクラブのプログラムに対するものから評価にいたるまでのものでした。その中で自分のクラブの他のメンバーに自分の否定的な感情を伝えたと答えたのは唯の2例しかありませんでした。調査の答に対するコメントを読んだ時、2、3年前に私のクラブで起った出来事を思い出しました。ある一年未満の新会員が突然クラブを退会しました。退会の手紙の中にコミッティーの委員長にあたったことへの不満が書かれていました。彼女にとっては委員会の議長をするには入会間もなく、経験不足だと思ったのです。彼女はまた、望んでいた種類のプログラムに当らなかったこともぼやしていました。そして彼女はこれらの気持をプログラム委員長にも、クラブ会長にも伝えていなかったのです。このような場合誰が損をしたのでしょうか。みんなです。彼女はITC訓練による恩恵をうけられなくなりました。私のクラブは1人の会員を失いました。ITCのイメージは測り知れずそこなわれました。というのはさっきのメンバーがITCについてどのようなコメントをするか想像に難くないからです。私がこの調査結果について仕事を続け、私のクラブの出来事についてじっくり考えているとき、私は評価についての概念が狭すぎるのではないかと思いつきました。私たちは幅の狭い視野でしかみていなかったのではないか。われわれは評価の本質を個別のプログラム割当の1個人の出来ばえにのみ用いている。話変ってこの調査結果を、別の観点から見たらどうでしょう。メンバーが各々のクラブで行なわれていることのある面に満足していない時どういうことが起るでしょう。そのメンバーは自分の意見をだれかに伝えるでしょうか。或はその内容を評価の時に発表するでしょうか。調査の返答は事態はそうでないとして示しています。では何が問題なのでしょう。メンバーは憶病すぎていえないのでしょうか。継続会員である私達のいく人かが、「私たちは、ずっとこうしてやって来ました。どうして変えるのですか。」という姿勢をとってきたのでしょうか? メンバーが不平をいうのは無駄だと思っているのでしょうか。メンバーはその問題が他のだれにも起っていないと思うのでしょうか。私はこの質問に対する答えはみんな「あり得ます」だと思います。そこで、批評を奨励し、歓迎する雰囲気を作り出すのは私たちの責任となります。そうなのです。私は評価において時にはタブーとみなされていることをいいました。しかし現実的に考えましょう。私たちはみな正しくなされ、正しく受け入れられた評価はわれわれの成長の基盤となるということは皆が承知・納得しているはずです。評価が正しくなされる時は、出来ばえの、よく

なかった面について批評されるのですが、その批評はその出来ばえの他の面への賞賛で和らげられます。又これが一番大切なのですが、批判された部分を改善する助言で補われます。

評価が正しく受け入れられる時は自己啓発という究極の目的を目ざして広い心で受け入れられますからクラブプログラムやクラブ方針、機能やその他に関するコメントに対して何か別の方法でとり上げるべきだと思いますか？ 私はそうは思いません。組織が成長するためには、クラブは成長しなくてはなりません。クラブが成長するためには、常にクラブを評価する方針を取らねばなりません。クラブは、メンバーがそのニーズ、望み、要望そして不平も発表出来るような機会を定期的に設けなくてはなりません。メンバーが忌憚なくクラブについて批評できる雰囲気をつくらなくてはなりません。しかも批評のみに終らせてはなりません。いったんメンバーが意見を發表したら、すべてうまく行っていると惰性で考えてきたかもしれない私たちは心を開かなくてはなりません。私たちは評価した事を知的に冷静に考えて、次にとるべき行動を定めなければなりません。もしあなたのクラブが定期的にクラブ評価のプログラムを持たないなら私は持つようすすめます。各期に一度例会をあけておいてラウンドテーブルディスカッション形式で行ってもいいし、メンバーがしゃべったり、気掛りな事を話し合うワインとチーズのパーティーにしてもよいでしょう。また匿名の評価用紙にかいてもらってもよいが、その場合は「私は評価訓練がもっと必要です」とか「私は即興スピーチの練習をしたいとか」を誰がいつているのかわからない危惧があります。トレーニングが効果をあげるためには、メンバーのニーズに合っていないとすればなりません。もし仲のよい友だちがあなたを傷つけたらどうしますか。もし仲のよい友だちが自分たちのためにならない事をしていたら、どうしますか。もしあなたが問題をかかえていて答がわからなかったらどうしますか。あなたはその気持ちを友達に打ちあけます。あなたはその問題を表に出して、双方が一步下がって離れたところから何が起っているかを眺めます。あなたは状況そのものを評価するのです。あなたは仲のよい友だちに率直に物を云うことをちゅうちょしないでしょ。ITCもあなたの一番仲の良い友だちの一人ではないでしょうか？

リージョン翻訳委員 市川昌子訳

彼女は何のことを話していますか？

What is She Talking About? p.19

Joy Owen. S. C

“あなたは一旦始めると止められなくなります。それは不思議に引きつける魅力をもっています。一つの段階に達したら、次の段階も何とか達成できそうに思えてきます”私は忙しくて詳しく調べられない時にこの文を書きとめました。私はこれを折にふれて書きとめている興味ある引用文や記事を保存しているファイルにはさんでおきました。彼女は何のことを話していますか？とあなたは不思議に思うでしょう。これはチャレンジ精神をかきたて期待にこたえてくれるものです。これは全く個人の自由意志で参加するものです。それは資格認証課程のことです。

資格認証とは良い評価の延長です。それはあなたのITCでの進歩を測る手段です。

資格認証マニュアルに出ているプログラムは一際優れたものです。それは我々のコミュニケーショントレーニングの全ての面を網羅し全てのレベルの例会への参加を奨励しています。

参加するかどうかはあなたの気持ちによります。そして進歩の度合は参加者であるあなた次第です。これには5つのレベルがあります。クラブレベルでの基本的な役割で始まり国際的レベルで活躍する段階迄続いています。繰返すと、どのレベルからでも始められそして止める事が出来ます。何の強制もありません。それは長期的な計画であり数年かかるかも知りません。レベルを終了した時ITC本部によって審査され、証明書を発行してくれます。もし望むならあなたの雇用者にあなたの達成についての手紙が送られます。それは容易ではありません。評価は厳しいものですが公正に行なわれ

ます。あなたは資格認証を申請しても役割を繰り返すように求められるかも知れません。

あなたの好奇心をそそったと思いますから、ここで資格認証課程にトライしてみませんか？

それはたくさんのドアへのカギです。その中で一番大きなものは新たな自信と達成感というドアです。

詳しくはクラブの資格認証委員長にお尋ね下さい。

リージョン翻訳委員 勝山和代(梅田) 訳

会員の交換

Member Exchange p.19

Carla Swift, S.C.

Program Education Committee

違った形を求めてあなたのクラブメンバーを交換してみませんか？

あなたのクラブは冒険をしてみる舞台を持っていますか？ 新しいアイデアを注入することで利益を得ることができるではありませんか？ あなたのクラブの会員は時々、沈滞していると不満を言っていますか？ もし、カOUNSルの各クラブ間でより大きい分かち合い、一致団結する舞台があれば、カOUNSルの機能はもっと良くなるではありませんか？ そこで、多分、会員の交換というプログラムがあなたがたに役立つ事でしょう！

ディビジョンII, ゴールデンウエスト リージョン, カOUNSル6で、最近会員交換と称する4ヶ月の実験的プログラムを行ないました。参加したクラブからきた最終評価には熱狂的な表現が溢れていました。

会員の交換とはどんなことですか？

このプログラムに参加するクラブは、1名ないし2名の会員を一定期間同じカOUNSルの他のクラブの会員と交換します。私達は、次の手引を使いました。

- ・交換するのは連続した4回の例会においてである。
- ・1人の会員を送り出す各クラブは、他のクラブから交換に1人受け入れる。
- ・交換会員は、そのクラブの会員と同じように扱われる。即ち、例会での役割をはたし、きっちり出席すること。交換会員はビジネスの間討論に参加してもよいが、投票は出来ない。

交換する事で得られる利点はなんですか？

参加した会員は他のクラブが自分自身のクラブと類似した例会を行なうことに驚いていました。彼等は自分達が同じ目的を分かち合う小さいグループが集まって構成されている大きな機関の一部であったんだということに認識しました。彼等は新しい考えや、違った視野を持って、自分達のクラブへ戻ってこれたと言っていました。新しいグループで役割を果たしたことでいつでも応じられるように待ちかまえ、ゆだんなく気を配るようになったと、あるものは言っていました。何年も何年も一つのクラブに在籍していると家族のようになり、時々、手を抜く傾向にあるという事実を直視しましょう。あなたがお客様であるとき、(あるいはクラブでお客様を迎えているとき)あなたは最良の礼儀作法でふるまい、いつも以上の努力をします。

その他の利点はありますか？

あります。実際、交換という考えは自分のクラブ例会の夜にだけある職場の実務クラスがあって、賜暇会員にならざるをえなかった数人の会員によってひらめいたのでした。交換というプログラムに参加することによって、彼等は異なった夜に例会のあるクラブに出席出来、ITCの訓練を逃さずにすみました。他のクラブを訪問したいと思っていたが自分達の忙しいスケジュールにもう一つの例会を加えるということは不可能であった人達にその事をこのプログラムが可能にしました。ある一人の会員は彼女を選んで受け入れてくれたクラブの近くに住んでいる数人の仕事上の知人が居ました。そこで、その交換に依って、彼女の知人たちの家の近くでの例会に招待する絶好の機会を得ました。加えて、新鮮な見方で(同じクラブ内での評価は時々、会員にとって、型どりの評価に陥ってる。)自分たちのはたした役割の評価を受けたとき、新しい前途を得た思いであったといっていました。

問題はありましたか？

あります。しかし、それは大した問題ではありませんでした。会員たちはクラブを欠席中に行なわれるビジネスでの議決権を行使出来ないということを不自由に感じておりました。そこで、主な決定事項においては電話でコンタクトを取り、代理人によって彼等の意見を述べ、議決権の行使を許可されることを私達は提案しました。

このプログラムに参加した人達は皆もう一度参加したがっていました。このプログラムによって、会員としてカウンスルのなかで一緒に仕事をし、お互いにもっと良く知り合える機会を得てカウンスルの結束がよりつよくなりました。

役員会報告

Report of The Board of Directors p.6~7.10

Geraldine V. Lightfoot

ITC Secretary-Treasurer, 1986~1987

ITCの定款、会則、常規の規定、大会派遣員の指示に従って、ITC役員会は、今期の業務を遂行しました。

会 合

ルース・ラム会長の卓越した指導力の下で、ITC委員会は、今期、会合を4回開きました。会合は、ミズリリー州カンザスシティ、カリフォルニア州アナハイム、ブリテイッシュコロンビア州バンクーバーで開催されました。執行委員会は定例役員会に合せた四回の他、カリフォルニア州アナハイムで一月に一回開かれ、合計5回執行委員会を開きました。

長期計画

ルース・ラム会長の「可能性の探究」というテーマに従って、役員は、集中的なブレインストーミングセッションを行ない、会員、増設、プログラム教育及び広報に関する長期計画を決定いたしました。

会員計画は、ITCコミュニケーター7/8月号に掲載された会員アンケート調査結果を掲載しました。1987年6月30日現在、14000以上の解答があり、この大会で中間報告される予定です。最終報告はフロリダ州オーランドで開催される1988年ITC大会で発表され、調査の結論に基づいて勧告がなされる予定です。

増設計画は、増設エナジャイザー配布の続行及び今大会での増設アワードの贈呈を含みます。新しいスプリット・バックタイプの紹介マニュアルが作製され、毎年リージョンの増設ファイルに保管されるように各リージョン増設委員長に無料で送付することになりました。

スプリット・バックタイプの紹介マニュアルの内容のスライドも作り、マニュアルを展示するよ

りも多人数のグループに、この優れた資料を見せることができるようになりました。

クラブレベルでのプログラム教育を向上させる助けとなるものとして、「プログラム作りのアイデア第2巻」という新しいマニュアルと、「1時間会合」という教育特集が出版されました。両方とも、大変な熱意をもって迎えられました。

広報活動ではITCの50周年記念を広く知ってもらうため、計画の1つに「世界の空にITCの風船を！」というのを実施します。

寄贈基金

1986年—87年の1年間「今日投資して明日に備える」というテーマが続けられました。リージョン大会では、ITC訪問役員が、創立者インナーサークルの寄付を13人分、50周年を記念して\$50を寄付する運動の合計額として\$3,656を受け取りました。50周年記念計画へ自国通貨で\$50相当を寄付された方はすべてITCのマーク入り特別デザインのコインを埋め込んだアクリル製ペーパーウェイトが贈られます。ITCコミュニケーターに寄付者すべての名前が掲載されます。この50/50特別計画の寄付金を投資した資金によって(この計画はこの50周年記念の年だけ実施されるものですが)1997年が支払期日となっている国際本部の建物の抵当を全額支払う事が出来ればと考えています。

1会員につき自国通貨で\$2寄付を達成したリージョンは、この大会で表彰されます。基金への寄付は、建物の基金に入れるか、教育活動を続けるために使うか、目的を指定する事ができます。

広 報

広報委員会は、リージョン会長及びリージョン広報委員長に年4回発行のニューズレターを配布いたしました。広報委員会は、今期を通して、ITCの会員であって、国家的もしくは、国際的に著名な方に関しての情報提供を要請して来ました。様々なメディアを通して、世界中にこの情報を知らせます。

ITC役員会は、新しいクラブが、性別ニュアンスのない名前を選択する事、又、既存のクラブについては、性別をほのめかす名前であれば、それを変更するよう続けて勧めております。改名を希望するクラブは、3つの候補名に\$10(U.S.)をそえてITC本部まで送って下さい。役員会は、クラブチャーターにまだITCの前の名前を使用している場合は、それを新しいチャーターに改める事を続けておすすめしております。

会 員

ゴールドデンギャベル賞の計画は、2年計画の1年目を成功裡に終え、1987年6月30日現在、ギャベルバッジ836、金色ギャベルピン215、宝石入金色ギャベルピン126を授与いたしました。この計画は、1988年7月31日に終わりますが、「新会員配当金支払」計画に取ってかわったものです。

「会員のあなたが話して下さい。私達は聞きます」というタイトルの総会が、大会で開かれました。この総会と、会員のアンケート調査を通して、ITC役員会は、一般会員のニーズと関心事を知りたいと強く望んでいます。

ITC役員会は、すべてのクラブが、新会員の導入を特別の行事とし、導入式に何かを贈呈するのなら、ITC物品を選ぶようお勧めします。

ITC役員会は、50周年記念を祝うと同時に会員増強に役立つ素晴らしい計画を発表いたします。新入会員特別コンテストは、国際役員及びITCスタッフ以外のすべての会員に参加資格があります。1987年8月1日から、1988年1月31日までの間に新会員を入会させて下さい。あなたの名前とあなたが紹介した新会員の名前が応募用紙に記入され、特別の容器に入れられます。1988年3月に当選者を抽選して下さるように、アナハイム市長をお招きいたします。当選者は、それぞれ世界中どこからでも、フロリダ州オーランドまでの往復航空券、大会登録費、大会中の食事券が支給されます。新会員1人入会させるごとに、当選するチャンスが増すわけです。

増設

1986—87年の増設目標は、100クラブのチャーターでした。現在のところ、50クラブがチャーター済です。デンマークとマラウイ(アフリカ)の二カ国がITCに加盟しました。

綿密な増設トレーニングセッションがこの大会で行なわれ、新しい紹介マニュアルの効果をさらに強めるでしょう。それは、ITCの目的と約束事を簡潔に表現した差し込み式のコーティングされた頁でできたリング式ノートです。

増設エナジャイザーは、各リージョン会長及びリージョン増設委員長に送付され、カウンスル増設委員長には、申し込みすれば、リージョン増設委員長から送られました。予約注文も受け付けました。4部\$5(U.S.)です。増設の表彰は、1986—87年も続けられ、大会で授与されました。

ゼニスクラブ

ゼニスクラブも、ゆったりやめたりですが機能しています。7カ国に、14のゼニスクラブがあり、会員数189名です。

コミュニケーション ダイナミックス

コミュニケーション ダイナミックス指導者の第3回グループが、この大会で訓練を受けています。南アフリカのドリーン・パーネットさん、オーストラリアのノーマ・ユーウインさんは、ITC役員会より、それぞれの国で、コミュニケーション ダイナミックスの指導者を訓練することを許可されました。

資格認証

1987年7月1日現在、資格認証プログラムの各レベルの達成者の集計は、下記のようにになりました。

コースⅠ 1,777名 コースⅡ 427名 コースⅢ 208名 コースⅣ 76名 コースⅤ 10名

教育資料

今期は、いくつかの出版物が再検討され改訂されました。その中でも特に優先的になされたものは、次の3つです。「プログラム作りのアイディア第二巻」「カウンスル役員及び委員会マニュアル・プログラムアウトライン付」と「第1年目の目標のワークブック」

今期は、メアリー・リー・トンさんによって「リスニング」のカセットテープも作成され、「スピーチの準備」「発声法」に加えて3本のテープがセットで完成しました。

「1時間会合」という新しい教育資料も優先的に用意されました。現在入手可能な他の新しい資料は、次のようなものです。

カウンスルコーラー

即席スピーチの計画

カウンスルサービスビューロー

テストを受けるためのヒント

基本を楽しく・ボイストレーニング

会話一有益な技術

ホステスクラブ便覧

予算一たて方

ビデオ機材：その用法と利点

逸話の利用法

会報

ジョアン・レヴィは、ITCコミュニケーターの編集をひき続き担当しています。会報リエゾン委員会は、会報にのせる記事を書く会員との橋渡しをする役目を持っているのですが、各国から数多くの記事を提出しました。

会報は、手頃なPRの道具であり、最高のコミュニケーションの手段でもあります。ITC役員会は、ITC全会員が、コミュニケーターにふさわしい質の高い記事の投稿をお願いいたします。

本部運営

本部のスタッフは、ミュリエル・ブライアント事務局長の有能で献身的な指揮のもとそれぞれが心を尽くして、迅速に会員の為に働いています。

本部備え付けの新しいコンピューターシステムは作動し始め、大変良く機能しています。すべて

のITC資料の米国送付及び、取扱い費用のスライド制は、今回は成功裡に施行されました。事務局長は、IRS（内国歳入庁—日本の国税庁に相当）識別番号にどのアメリカのクラブ、カウンスル、リージョンも個別に申請しない事の重要性を強調しています。アメリカのすべてのレベルでのIRS使用の識別番号は、95—1574145 グループ1284です。

1987年新税制計画によってITC会費、経費は、特別控除が受けられ、ITC本部へ申し込めば、無料でのアメリカの会員にも、この控除利用に関する資料をさし上げます。

今期、組織の目的を明確にする為に、下記のステートメントが公表されました。

International Training in Communication は、国際的な、英語を公式用語とする組織で、その本部はアメリカカリフォルニア州アナハイムにある。

政策

次の対策が制定されました。ITCのクラブのあるすべての国で、その国のことばに関係なくこの組織はInternational Training in Communicationと呼称されることとする。

財務

1987年7月10日現在、基金は総額\$183,722.63。今年度の本部建物基金寄付総額\$14,340.14。教育目的寄付\$2,699.76。創立者インナーサークルへの寄付総額\$1,391.00。26人に終身会員資格が発行されました。これは、今までのどの年よりも多い数でした。

ミュリエル・ブライアント事務局長によって実行された、細心で専門的な投資計画によって1987年6月30日現在\$46,779の利子収入が得られました。

この組織の総資産は、建物・土地\$400,000を含めて\$1,000,000です。詳しい財務報告は、ITCコミュニケーター1/2月号に掲載される予定です。

リージョン会報の訂正

リージョン会報Vol.6 No.1 OCTOBER 1987のp.15に記載のカウンスルNo.3のプログラムを下記のように訂正して下さい。

第一回 プログラム

〔誤〕

- コンベンションに参加して討論
- アーネステインホワイト語録



〔正〕

- 1部 講演「取材活動とコミュニケーション」
- 2部 ITC世界大会の報告
 - a. スピーチによる「世界大会のパネラーをして」
 - b. スライドによる世界大会報告
- 3部 朗読「アーネステインホワイト語録」

第2回 プログラム

〔誤〕

- 講演



〔正〕

- 1部 創立50周年プログラム
外国人とITCメンバーによるディスカッション テーマ「国際交流をめざして」
- 2部 「クラブ自慢アラカルト」全クラブ参加予定

祝 チャーター Congratulations!

千葉クラブ
Chiba Club
Council No.1

1987年11月29日
Charter No. 3393



“心を開いて卒直な意志伝達を”

千葉クラブ会長 田久保節子

千葉クラブは、10月14日付でITC本部の正式認証を受け(認証番号3393)皆様のお仲間入りをさせて頂きました。チャーター会員数23名の英語によるクラブでございます。ITCの50周年という記念すべき年に誕生できました事は、会員一同にとりこの上ない喜びでございます。関係役員の皆様方の大変なご尽力と温いご助言のお蔭で、準備期間が短かったにも拘らず、

11月29日の認証式典を滞りなく終了できました。ここに改めて厚く御礼申し上げます。この式典準備を通して一致協力と個々の役割の責任ある遂行が如何に大切であり、意義深いものであるかを、先ず学ばせて頂きました。“心を開いて卒直な意志伝達を”を

初年度のクラブテーマに勉強を始めております。これは、お互いに理解し合う為の最善の道となりうるでしょうし、家庭においても、又国際社会の中のよい一員となる為にも大切な事ではないでしょうか。ITCの豊富な訓練は、まさにそれにふさわしいものだと思います。

英語の勉強は勿論ですが、ITCの目標に向って自己研鑽を積むよう、会員一同、協力して行くつもりでございます。何卒よろしく御指導賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。千葉クラブの活動の中心地である柏市には、柏クラブの素晴らしい先輩の方々がいらっしゃり、色々とお世話下さいました。引続き、ご指導、ご支援、の程をお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。



Setsuko Takubo, President, Chiba Club ITC

Chiba Club ITC, was formally approved by the ITC Headquarters dated October 14, 1987. (CHARTER NO. 3393) It is a great privilege for us to be able to train ourselves as members of ITC. We have twenty-three charter members and regular meetings are conducted in English. We were extremely delighted to have our club chartered this year, the fiftieth anniversary of ITC. With the great help and kind assistance of the regional and council extension committees, our charter ceremony on November 29, 1987, ended according to plan. During the days of preparation for the ceremony, ITC had already taught us a precious lesson, the significance of unity and sharing.

We have chosen "Open Minds, Open Communication" as the club theme for the first year. This may be the best way to attain mutual understanding. ITC training helps us build up desirable and active personalities. It is also necessary for us to get along as good citizens of the world.

We will try to make a constant effort not only to learn English but also to train ourselves to achieve the ITC goals and to contribute to a brighter future. Please guide us with your support and advice as we need it. One of the senior ITC clubs, Kashiwa Club, is also located in the same city, Kashiwa City. Its members are very considerate and sincere, and have helped us in many ways. We would like to ask them for their continued help and suggestions.

北攝クラブ
Hokusetsu Club
Council No.3

1987年11月17日
Charter No.3394



“和 合”

北攝クラブ会長 永 井 由 美 子

ITC50周年という記念すべき年に、北攝クラブが認証されましたことは、意義深いこととして、クラブの和合を第一にして、会員一人ひとりがよりよきコミュニケーションの重要性を認識し、成長するよう共に努力してゆきたいと思います。私が始めてITCを知りましたのは20年前で、それはトーストマスターズという男性中心のクラブでした。当時は女性が公的な場で自分の意見をはっきりと述べたり、リーダーシップを発揮する機会が少なく、たとえあったとしても、尻込みをしたり、自信がないという理由で男性に任せたりするのが実情でした。7年前に、女性のためのトーストミストレスクラブが関西にあるのを知り、東神戸クラブに入会し、3年間トレーニングを受けました。メンバーが和合して協力し合えばよりよい仕事が出来、又成長すると確信したのはこの時です。プログラムに参加して、たくさんのお優れた方々とお会いでき、友達が出来たことも全国を転々とする私のような無宿人にとっては大きな喜びでした。これまで得た経験と知識を最大限に新メンバーと分かち合い、客観的に評価を与えたり、受入れることによって自己啓発に精進致す所存です。先輩の皆様、よろしく御指導お願い申し上げます。

梅田クラブ
Umeda Club
Council No.3

1987年11月17日
Charter No.3395



“ハーモニー”

梅田クラブ会長 中 村 祐 子

梅田クラブのテーマはハーモニーです。クラブのメンバーの年齢は20才から80才、4人の男性もいて変化に富んでいます。

ただ一つ共通していることは、皆さん非常に意欲的であるということだと思います。

チャーター式典は、開館したばかりの大阪国際交流センターで北攝クラブと合同で行われ、多くの方が列席してくださいました。

大阪は、ご存知のように1990年に花の万博をひかえ、以前にもまして国際都市になろうとしております。国際間のハーモニーがますます大切になってまいりました。

私たちもクラブ活動を通じて、会員の皆さまとのharmony、社会とのharmonyそして外国とのharmonyも目指していきたいと思っております。

役員就任式ではインストラリング オフィサーから「鳥」をいただきました。

新クラブとしてやっと羽ばたき始めたところです。飛び立つまでには先輩の皆様のお力添えが必要です。どうぞよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

増設の皆さまのご尽力に感謝して私の挨拶を終らせて頂きます。

“Harmony”

Yuko Nakamura, President, Umeda Club ITC

The theme for our Umeda Club is “Harmony”. Our club, full of variety, consists of 19 ladies and 4 men, ranging in age from 20 to 80 years old. But I must say we have one thing in common. In my opinion we are all talented and active. We were very lucky because on this memorable occasion, so many people came to celebrate the charter ceremony together with us at the newly opened Osaka International House Foundation.

Osaka is, as you know changing rapidly and is more internationalized than before. One of the biggest events we are going to hold in the coming 1990 is “The Flower Expo” – The International Garden and Greenery Exposition.

We feel that the most important issue facing us today is International Harmony, and through our club activities, we are going to aim at harmony between members,

harmony with society, harmony with other countries.

At the ceremony, we were given the theme “Birds” by Mrs. Mitsuko Suzuki, Installing Officer. Our club has just begun to flap our wings but we still need your support and cooperation to fly in the sky.

To conclude my speech, on behalf of all members, I wish to express a word of hearty gratitude to former extension committee chairman, Mrs. Shigeko Ozaki, extension committee chairman, Mrs. Miyoko Akiyama and other members who have given their ceaseless efforts to organize this club.



資料役員からのお知らせ

リージョン資料役員 堀内 廸子

◎カウンスル例会での資料申し込みについて

- カウンスル例会では資料の見本を展示しています。所定の申し込み用紙に個人名で申し込んで下さい。この申し込み用紙をご自分のクラブ会計にお渡し下さい。
- クラブ会計はこれをまとめて次の申し込み月に、クラブの注文と一緒に、資料役員までお申し込み下さい。
- 新発売の資料は販売いたします。

◎資料の価格の改定について

11月の申し込み分より値上げしました。

C15.「ストーリーテリング」250円→300円 C24.「効果的なレポートの仕方」150円→200円

※会報Vol.6 No.1のp.27、28と合せてご参照下さい。

ITC特別会計より

1988年1月1日付で1ドル=150円→1ドル=140円になりました。今後に変更する場合があります。



翻訳者募集のお知らせ

ITC

最近日本のITCが急速に発展してきましたのは、翻訳者の奉仕による翻訳物を手にする事が出来たからです。

日本リージョンではこの度、ITCの教育資料、コミュニケーター、また通信物等の主に英文を日本語に翻訳して下さい方を募集いたします。

今後翻訳作業が制度化され、事務局に翻訳部が出来ます日も近いと思います。日本のITCのためにあなたの才能を生かして、有意義な仕事としてご協力下さいますようお願い出をお待ちしております。

応募要項

1. 資格 —— 会員、及び会員以外でITCを理解して下さいの方。

2. 翻訳の種類

a. 年2回本部より送られるオールクラブメイリング

b. ITC教育資料

c. コミュニケーター

d. ITC本部と役員及び委員長通信物

3. 期間 —— 翻訳者の登録は1年ごとに更新されます。

4. 報酬 —— 翻訳作業は有料にて会員、非会員に定められた規定額が支払われます。

応募申し込み書式

氏 名

電話番号

住 所 〒

会員はクラブ名

会員以外の方は御紹介のクラブ、会員名

● お申し込み下さいます方ははがきに上記書式に従い該当欄にお書き込みの上、1988年2月末日までに下記までお送り下さい。

折返し、翻訳規約と翻訳者登録申し込み書をお送りします。

〒467 名古屋市瑞穂区高田町3-2-1

鈴木宏子 方

日本リージョン 事務局設立委員会



ITC基金について

ITC

「今日の投資は明日への保証」ITC基金へ寄付をして下さい。

日本リージョン基金委員長 **鈴木宏子**

ITC基金委員会は今年も会員一人当たり2ドルの目標を立てました。この目標を達成したリージョンはオランダのITC大会で表彰されます。

ITC基金の目的:

- 教育設備の拡張
- 本部建物購入の借入金の返済
- 新しいマニュアルと教育資料の開発
- 教育機器、本部の家具などの購入

寄付の方法

- 会員、クラブ、カウンスル、リージョンの自発的寄付
- ファウンダーズ・インナ・サークル(100ドル以上の寄付)
- 終身会員(20年間会員で基金へ200ドル支払った会員)
- 遺贈(会員又は友人による一現金や証券等を含む資産を基金へ)
- 生命保険(ITCを受取人とする)
- 記念(会員、クラブ、カウンスル、物故会員、親戚、友達を記念して)

ITCであなたがお世話になった人を称えて

ITC50周年を記念して

ITC50周年記念年の間に50ドル寄付すると中心に金色の硬貨がはめこんであるアクリル製のパーウェイト(文鎮)が贈られます。これは1996年に返済することになるITCの本部建物の借入金の支払いに用いられます。

基金委員会よりのお願い

基金委員長 **鈴木宏子**

日本リージョンではITC本部の要請に従い一人2ドルの基金寄付を募集したいと思います。各クラブ会計様にはお集め下さいまして第3回のカウンスル例会に下記の方迄お届け下さいますようお願いいたします。

カウンスルNo.1	佐伯圭子	葵クラブ	〒471 豊田市小坂本町3-68	TEL 0565-32-4117
カウンスルNo.2	長沢久子	甲南クラブ	〒662 西宮市大谷町11-35-533	TEL 0798-36-6753
カウンスルNo.3	三宅 梢	関西クラブ	〒664 伊丹市梅の木4-2-40	TEL 0727-72-3260



Our 50th Anniversary

50周年記念リージョン ポスターコンテスト

リージョン大会でポスターコンテストを行います。

応募要項

- 会員であればだれでも参加できる。
- 50周年をテーマとしてITCをPRするもの
- 用紙のサイズB1号
- 1人1点に限る
- 応募作品の中から各カウンスルごとに選んで1カウンスルにつき3つの作品が出品できる。

リージョン大会で審査の結果の最優秀のポスターが決ります。どうぞふるってご参加下さい。

Poster Designing Contest to Celebrate ITC 50th Anniversary

A contest will be held at this year's Region Conference for designs.

Rules:

- Any member may enter, but only one entry per person is allowed.
- Theme : the 50th anniversary of ITC
- Intent : publicity purposes
- Size : B1
- Club entries will be screened at councils for best three posters per council, to be judged for best entry at Region Conference.

We call on all good artists to participate in this challenge.



日本 リージョン 通常会計予算

ITC

Japan Region General Financial Budget
1987.8.1~1988.7.31

収入の部	INCOME	
繰り越し金	Balance brought forward	683,788
会費	Dues (¥2,500×1,050)	2,625,000
ITC増設補助金	ITC Extension Subsidy	22,500
基金からの補助金	Subsidy from Fund	200,000
歳入財源	Ways and Means	10,000
利子	Interest	30,000
収入合計	Total	¥3,571,288

支出の部	EXPENSES	
会報印刷代その他	Bulletin printing	1,050,000
交通費	Transportation	
役員交通費	Officers Transportation	450,000
任命役員交通費	Appointed Officers Transportation	100,000
委員長交通費補助	Committee Chairmen's Transportation	120,000
役員活動費	Officers Activity Expenses	
会長	President	90,000
次期会長	President-Elect	20,000
第一副会長	1st Vice President	35,000
第二副会長	2nd Vice President	25,000
書記	Secretary	35,000
会計	Treasurer	35,000
議会法規役員	Parliamentarian	3,000
編集	Editor	60,000
委員会活動費	Committee Activity Expenses	
常任委員会	Standing Committee	
資格認証	Accreditation	5,000
会計監査	Audit	2,000
予算・財務	Budget and Finance	6,000
会則・決議	Bylaws and Resolution	30,000
選挙	Election	3,000
増設	Extension	30,000

国際交流	International Relations	80,000
指名	Nominating	10,000
広報	Public Relations	20,000
出版	Publication	30,000
スピーチコンテスト	Speech Contest	10,000
翻訳	Translation	15,000
特別委員会	Special Committee	
通信書記	Corresponding Secretary	20,000
朗読研修	Oral Reading Trainig	30,000
ITC通信物翻訳	ITC All Club Mailing Translation	60,000
事務局設立準備	Japan Region Office Organizing	30,000
委任	Credentials	7,000
ITC基金	Endowment	3,000
配布書類及び送料	Material Distribution and Postage	120,000
増設補助金	Extension Subsidy	
ITC本部	ITC	22,500
リージョン	Region	60,000
役員研修資料代	Officers Training Materials	10,000
リージョンライブラリー	Region Library	3,000
ITC大会出席補助金	ITC Convention Subsidy	
会長	President	50,000
次期会長	President - Elect	50,000
スピーカー	Speech Contestant	30,000
物品資料購入	Purchase of Materials	80,000
名簿	Memberships Roster	30,000
慶弔費	Greetings and Condolences	5,000
50周年記念行事費	Expenses for 50th Anniversary Event	200,000
事務局設立資金	Office Organizing	100,000
予備費	Miscellaneous	396,788
支出合計	Total	¥3,571,288

日本リージョン予算・財務委員会

下出のり 喜谷匡子 木下あつ子

編集者より

原稿のきまり (1987.8.1~1988.7.31)

1. 日本語は原稿依頼時に同封する原稿用紙を使用して下さい。又、B5の用紙にタイプ(ワープロ)していただくともっとありがたいです。
2. 英文はB5の用紙にダブルスペースでタイプ(ワープロ)して下さい。
3. 記事は会員にとって共通の興味と教育的意義を持つものが望ましい。又、ニュース価値のある記事は必ず誰が、いつ、どこで、何を、なぜ、どうしたかを含んだ正確な原稿をおよせ下さい。
4. FAXを利用しての送稿も可能です。 FAX 052-991-8380 鶴飼恵津子宛

We also welcome articles in English.

Please type articles on B5 size white typing paper, double spaced, on one side only. Interesting articles of educational value are appreciated. Please do not forget to include the 5W's and 1H. You may send articles by FAX to Etsuko Ukai FAX No. 052-991-8380.

編集後記

私たち編集者はこの会報の売れ行きを心配したり、気むずかしい作家や偉い知識人に原稿を依頼するといった最もやっかいな仕事から解放されています。その意味では少しも大変な役目ではないはずですが。にもかかわらず「ああ、大変だ。」と感ずるのは次のような理由からです。まず、仕事について何の経験もなく全くの素人であること。次に翻訳された日本語が正しく、わかりやすいかをチェックするのが想像以上に難しいこと。そして土壇場で変更したり決定することがらを是非とも記載したために時間に追われることです。けれどもこの大変さを、勿論完璧に克服できないにしても、せいっぱい努力はしています。又そうでなくては、この会報を発行する意味が薄れると思っています。

1987.12.30 夜

〒462 名古屋市北区駒止町1-50-2

TEL 052-916-2033

リージョン会報編集者：鶴飼恵津子（名古屋）

アシスタント：吉田千鶴子（ク）

田中あさ子（ク）

奥田小夜子（錦）

